



# 五感をゆさぶる自然素材と「子どもあそび」の深まり

10月



## 〈どろごんごん作り〉

粘土(泥)を使って、土で、お花など。自然素材。どろごんごん作りを楽しむ。



集中して、表面をどろんどろん → きれいにしていく。  
「ひびかすよー！」 教え合いながら、作っている。



「うわーきれい！」 「角らせて！」  
「かたいでしょ！」  
お花など、かたにスチベをして、友達と会話しながら作っている。



「できちゃった！」



土粘土を使って、丸いお花などを作っていく。どろごんごん作りの本をあげ、見ながら、作ることを楽しむ姿もある。



できたものを、木の板の上にのせていく。



→ 「いち、にー、さん、...」と数をかぞえながら作っていく。



手首でお花、形をつくる。「観音にいいなよ！」



いろいろな形を作らせて、丸ではなく、他のものを作って並べていく。



Ⓢ 木の板を並べてお花をのせていく。家づくりのついでに楽しむ。木の板に見立て、おうちごっこを楽しむ。「お花いしょう！」と楽しんでいる。



葉っぱをくまなくまいて、飾りを作る。「きれいね！」 上り青を鳴らす。



登り橋に挑戦。挑戦する子が増える。「さよーい」



木登りを楽しんでいる子が増える。「自分で登りたい！」